

経営の健全性の状況のうち流動性に係る健全性を判断するための基準に係る事項

本資料は、「銀行法施行規則（1982年大蔵省令第10号）第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項（2015年2月27日付 金融庁告示第7号）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

■ 流動性リスクに関する開示事項

一 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

当行では、取締役会の審議機関の位置付けとして「ALM委員会」を設置し、流動性リスクの適切な把握・管理、リスク対応方針の協議等を行っております。ALM委員会での検討内容等は定例的に取締役会に報告されており、経営陣による流動性リスクの適切なコントロール態勢が構築されております。

流動性リスクの各所管部署においては、「流動性リスク管理規程」に定めている流動性リスクのモニタリング、評価方法に従い、日次、月次等のサイクルで流動性リスクを把握、分析し、毎月開催されるALM委員会に報告しており、流動性リスクに対し組織的に対応できる体制が整備されております。

なお当行連結子会社に係る流動性リスクについても、連結子会社の資金繰り状況を月次管理しており、連結子会社を含めたグループ全体として適正な資金流動性の確保に努めております。

二 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、リスク水準を4段階（平常時、注意時、警戒時、緊急時）に区分し、リスク水準に応じた資金繰り管理を行っております。また、オフバランス取引を含めた満期区分別の資金流入・資金流出の把握に努め、運用予定額、調達可能額など流動性の確保状況を日次で管理することにより、適切な資金繰りに努めております。加えて、資金量増減、為替決済、当行の株価等資金繰りに影響を及ぼすと想定される項目について日次でモニタリングを行っており、モニタリングの状況についてはALM委員会にて定期的に報告しております。

さらに、預金の流出、市場調達環境の悪化を想定したストレステストを実施しており、流動性リスク顕在時の対応策の検討に活用しております。

三 その他流動性に係るリスク管理に関する事項

当行では、外貨調達において、効率的・安定的な資金運用を行うために調達手段の多様化及び調達先の分散を図り、流動性リスクの削減に努めております。

また、流動性危機時には別に定める「風評等リスク対応計画および預金流出危機管理計画（コンティンジェンシープラン）」において資金繰り対応策を策定しております。

■ 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2025年度第4四半期を掲載しております。

一 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

主に適格流動資産が減少したことなどから、連結流動性カバレッジ比率は前四半期比17.0ポイント低下の146.5%、単体流動性カバレッジ比率は前四半期比17.4ポイント低下の149.8%となりました。

また、当行の流動性カバレッジ比率は、過去2年間にわたって規制水準を上回る水準で推移しております。

二 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当行の流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を上回っており、十分な水準と認識しております。

三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に円貨建の国債や地方債などの有価証券及び日本銀行への預け金で構成されています。当該流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

負債合計額の5%以上を占める通貨については円貨のみであり、算入可能適格流動資産と純資金流出額の間に著しい通貨のミスマッチはありません。

四 その他流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

また、連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

■ 安定調達比率に関する定性的開示事項

定性的項目は原則、2025年度第4四半期を掲載しております。

一 時系列における安定調達比率の変動に関する事項

主に貸出金の額が増加したことなどから、連結安定調達比率は前四半期比5.6ポイント低下の113.6%、単体安定調達比率は前四半期比5.7ポイント低下の115.4%となりました。

また、当行の安定調達比率は、2021年度第2四半期より算出を開始して以来、規制水準を上回る水準で推移しております。

二 流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合はその事項

相互に係る資産及び負債には、当行が仲介金融機関として資金を転貸する取引を計上しております。

また、計上した額は、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

三 その他安定調達比率に関する事項

当行の安定調達比率は、利用可能安定調達額が所要安定調達額を上回っており、問題ない水準と認識しております。

また、連結安定調達比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社のすべての負債及び資本に係る額の利用可能安定調達算入率を0%、すべての資産に係る額の所要安定調達算入率を100%として算出しております。

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2025年度第4四半期		2025年度第3四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,210,178		1,315,115	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,057,778	246,561	3,040,037	245,320
3	うち、安定預金の額	851,136	25,534	843,742	25,312
4	うち、準安定預金の額	2,206,641	221,027	2,196,294	220,008
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,369,963	553,924	1,381,985	552,519
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,310,827	494,787	1,339,914	510,448
8	うち、負債性有価証券の額	59,136	59,136	42,070	42,070
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	820,633	125,742	803,701	109,560
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	61,225	61,225	44,656	44,656
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	759,407	64,517	759,045	64,903
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	53,434	47,725	39,867	35,116
15	偶発事象に係る資金流出額	8,359	177	7,568	151
16	資金流出合計額	974,132		942,667	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	155,699	88,721	171,045	95,216
19	その他資金流入額	63,644	59,621	45,807	43,281
20	資金流入合計額	219,344	148,343	216,853	138,498
連結流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,210,178		1,315,115	
22	純資金流出額	825,789		804,168	
23	連結流動性カバレッジ比率	146.5		163.5	
24	平均値計算用データ数	58		62	

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項 目		2025年度第4四半期		2025年度第3四半期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,210,178		1,315,115	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,057,778	246,561	3,040,037	245,320
3	うち、安定預金の額	851,136	25,534	843,742	25,312
4	うち、準安定預金の額	2,206,641	221,027	2,196,294	220,008
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,377,916	561,877	1,389,114	559,647
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,318,780	502,741	1,347,043	517,576
8	うち、負債性有価証券の額	59,136	59,136	42,070	42,070
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	821,094	128,983	803,474	112,572
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	61,225	61,225	44,656	44,656
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	759,868	67,757	758,817	67,916
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	25,701	19,991	13,274	8,523
15	偶発事象に係る資金流出額	8,359	177	7,568	151
16	資金流出合計額	957,592		926,216	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	157,430	90,451	172,637	96,808
19	その他資金流入額	63,672	59,648	45,827	43,302
20	資金流入合計額	221,102	150,100	218,465	140,110
単体流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,210,178		1,315,115	
22	純資金流出額	807,491		786,105	
23	単体流動性カバレッジ比率	149.8		167.2	
24	平均値計算用データ数	58		62	

■ 連結安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2025年度第4四半期					2025年度第3四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額（1）											
1	資本の額	290,254	－	－	30,000	320,254	304,794	－	－	30,000	334,794
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	290,254	－	－	30,000	320,254	304,794	－	－	30,000	334,794
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
4	個人及び中小企業等からの資金調達	3,059,979	－	－	－	2,796,780	3,095,238	－	－	－	2,829,944
5	うち、安定預金等の額	855,975	－	－	－	813,176	884,599	－	－	－	840,369
6	うち、準安定預金等の額	2,204,004	－	－	－	1,983,604	2,210,639	－	－	－	1,989,575
7	ホールセール資金調達	1,006,576	1,198,401	377,020	157,655	1,370,134	1,032,552	1,133,330	276,706	249,090	1,408,159
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	1,006,576	1,198,401	377,020	157,655	1,370,134	1,032,552	1,133,330	276,706	249,090	1,408,159
10	相互に関係する資産がある負債	－	－	－	54	－	－	－	－	79	－
11	その他の負債	120,968	30,535	－	－	－	82,364	28,580	－	1,744	－
12	うち、デリバティブ負債の額				－					1,744	
13	うち、上記に含まれない負債の額	120,968	30,535	－	－	－	82,364	28,580	－	－	－
14	利用可能安定調達額合計					4,487,170					4,572,898
所要安定調達額（2）											
15	流動資産の額					37,724					40,038
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	2,377	－	－	－	1,188	1,918	－	－	－	959
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	260,373	436,659	299,170	3,649,482	3,616,345	262,881	456,370	290,761	3,521,555	3,509,066
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	5,083	26,424	17,256	551,848	567,239	7,203	28,824	23,872	492,128	512,997
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	4,610	372,492	245,555	1,689,470	1,612,777	4,532	383,840	230,630	1,641,814	1,572,738
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	－	49,098	53,006	681,074	493,751	－	51,628	48,871	669,464	485,401
22	うち、住宅ローン債権	－	27,813	27,725	1,256,578	1,038,080	－	27,239	27,188	1,234,553	1,019,529
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	－	10,958	10,786	288,901	198,658	－	10,662	10,503	285,272	196,010
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	250,679	9,928	8,633	151,585	398,247	251,144	16,465	9,069	153,060	403,801
25	相互に関係する負債がある資産	－	－	－	54	－	－	－	－	79	－
26	その他の資産等	177,884	30,489	7,593	43,397	256,066	167,817	30,309	9,403	42,450	246,002
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	－				－	－				－
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）				－	－				－	－
29	うち、デリバティブ資産の額				76	76				－	－
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額				227	227				332	332
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	177,884	30,489	7,593	43,092	255,762	167,817	30,309	9,403	42,118	245,669
32	オフ・バランス取引				775,810	38,567				756,302	37,584
33	所要安定調達額合計					3,949,893					3,833,651
34	連結安定調達比率					113.6%					119.2%

■ 単体安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2025年度第4四半期					2025年度第3四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮 後金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額（1）											
1	資本の額	290,254	－	－	30,000	320,254	304,794	－	－	30,000	334,794
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier 2 資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	290,254	－	－	30,000	320,254	304,794	－	－	30,000	334,794
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
4	個人及び中小企業等からの資金調達	3,059,979	－	－	－	2,796,780	3,095,238	－	－	－	2,829,944
5	うち、安定預金等の額	855,975	－	－	－	813,176	884,599	－	－	－	840,369
6	うち、準安定預金等の額	2,204,004	－	－	－	1,983,604	2,210,639	－	－	－	1,989,575
7	ホールセール資金調達	1,014,693	1,198,706	377,025	157,655	1,371,152	1,040,085	1,133,640	276,706	249,090	1,408,993
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	1,014,693	1,198,706	377,025	157,655	1,371,152	1,040,085	1,133,640	276,706	249,090	1,408,993
10	相互に関係する資産がある負債	－	－	－	54	－	－	－	－	79	－
11	その他の負債	62,000	30,535	－	－	－	27,353	28,580	－	1,744	－
12	うち、デリバティブ負債の額				－					1,744	
13	うち、上記に含まれない負債の額	62,000	30,535	－	－	－	27,353	28,580	－	－	－
14	利用可能安定調達額合計					4,488,188					4,573,732
所要安定調達額（2）											
15	流動資産の額					37,724					40,038
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	2,377	－	－	－	1,188	1,918	－	－	－	959
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	264,851	439,484	317,420	3,664,457	3,645,347	267,617	459,095	308,911	3,536,405	3,538,136
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	5,525	29,249	35,506	566,823	592,205	7,903	31,549	42,022	506,978	538,031
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	4,610	372,492	245,555	1,689,470	1,612,777	4,532	383,840	230,630	1,641,814	1,572,738
21	うち、リスク・ウェイトが35％以下の資産の額	－	49,098	53,006	681,074	493,751	－	51,628	48,871	669,464	485,401
22	うち、住宅ローン債権	－	27,813	27,725	1,256,578	1,038,080	－	27,239	27,188	1,234,553	1,019,529
23	うち、リスク・ウェイトが35％以下の資産の額	－	10,958	10,786	288,901	198,658	－	10,662	10,503	285,272	196,010
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	254,715	9,928	8,633	151,585	402,283	255,180	16,465	9,069	153,060	407,837
25	相互に関係する負債がある資産	－	－	－	54	－	－	－	－	79	－
26	その他の資産等	85,942	30,489	7,593	44,271	164,998	79,478	30,309	9,403	43,162	158,374
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	－				－	－				－
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）				－	－				－	－
29	うち、デリバティブ資産の額				76	76				－	－
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額				227	227				332	332
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	85,942	30,489	7,593	43,966	164,694	79,478	30,309	9,403	42,829	158,041
32	オフ・バランス取引				777,325	38,643				757,379	37,638
33	所要安定調達額合計					3,887,902					3,775,147
34	単体安定調達比率					115.4%					121.1%